



議会だより

7.15
平成22年

2010

●第21号

●http://www.city.yokote.lg.jp/ ●E-mail:gikai@city.yokote.lg.jp ●発行／横手市議会 ●編集／議会広報委員会



〈青い目の人形〉 サラ・ジェーンちゃんを囲んで（朝倉小学校）

平成22年第3回

6月定例会報告

- ◆一般質問と答弁のあらまし ほか 2～9
- ◆委員会・分科会審査 10～11
- ◆6月定例会概要 12～13
- ◆議長だより・議員表彰 14



環境対策と産業振興について。財産、広大な森林の有効活用

高橋 聖悟

問 間伐など、森林整備の

カーボンオフセットによる才
フセットクレジット制度の利
用で、環境対策とさらなる雇
用拡大、経済活性化を図つて
みてはどうか。

※「オフセットクレジット」とは、間伐に
よる森林整備することによって、温室
効果ガスの吸収量を高め、その吸収量を
売買するため、吸収量に金銭的価値を
与え、クレジットとして市場を流通させ
るための制度。

4月に準備室を立ち上げてい
る。それによってさらに価値
を高めたい。

問 高齢者の交通事故防止対
策について。

答 広報活動だけでなく、参
加実践型の交通安全対策も実
施していく。

問 本庁機能の集約について。
答 集約化案については、昨
年度、府内で検討した結果や
手法について、将来を見据え
た市役所機能や効率性、経費
面など、再度多面的にチエッ
クしているところである。

の集団接種について。がんは
なかなか治りにくい病気であ
るが、子宮頸がんはワクチン
で95%の方々が予防できると
言われている。少子化対策と
女性を救うために、ワクチン
を公費助成し無料で集団接種
すべきと思うがどうか。

2

問 間伐については年間10
0ha実施し、二酸化炭素削減
と雇用は確保している。オフ
セットクレジット制度によつ
ての事例は、承知しているの
で、先進事例や、県の動向を
みて検討したい。



間伐による森林整備

答 公共公益施設は、趣味や
活動の場を広げるための拠点
として考えている。それを有
効利用してもらうため、今年

答 間伐については年間10
0ha実施し、二酸化炭素削減
と雇用は確保している。オフ
セットクレジット制度によつ
ての事例は、承知しているの
で、先進事例や、県の動向を
みて検討したい。

問 高齢者の交通事故防止対
策として、運転免許返納制度
もあるが、それを活用した人
への移動手段の支援も必要で
はないか。

答 市内全般の公共交通シス
テムを考え、その中で対処し
ていく。

● その他の質問
○駅前公共施設の駐車場整備につ
いて



本庁機能の集約について

佐藤 功

問 本庁機能の集約について。
答 集約化案については、昨
年度、府内で検討した結果や
手法について、将来を見据え
た市役所機能や効率性、経費
面など、再度多面的にチエッ
クしているところである。

の集団接種について。がんは
なかなか治りにくい病気であ
るが、子宮頸がんはワクチン
で95%の方々が予防できると
言われている。少子化対策と
女性を救うために、ワクチン
を公費助成し無料で集団接種
すべきと思うがどうか。

2

問 子宮頸がん予防ワクチン
について



横手地域局

会と一緒にかかなければなら
ない。そういう検討も進めな
がらしつかり考えていきたい。

答 開発行為を計画された申
請者とは事前協議を行い、道
路の連続性などの良好な環境
と街並みの整備につながるよ
うに協力いただいている。都
市計画指導図は、土地等に一
定の制限を課すことになるの
で、法的根拠や土地所有者の
同意など、調整項目が多いた
め、可能かどうか今後研究し
ていく。



産地収益力向上協議会の充実を

齊藤 勇

問

国が行き過ぎた自由市場主義で農産物価格が下落し、農村は今、悲鳴をあげている。合併前、十文字型農業と呼ばれ、内外から高い評価を受けたが、その実績やノウハウを産地収益力向上協議会の事業に活かし、数値を示した増益計画や実践的で具体的なメニューの策定が必要ではないか。また、この事業の参加対象に全ての農家が入るのか。

答

5年後の農業産出額5%以上、金額13億5千万円以上の増加を目指しプログラム策定に着手した。協議会には農業団体・機関の代表者などが参加しており、計画策定では農業者の方々に参与として参画いただいている。今後、部会を中心に原案を8月中旬に取りまとめて、十文字型農業もひとつの参考とする。

問

国保税の減免について。今、国民健康保険がどこの市町村も危機的と言われている。当市も加入者の85%が年収2百万円以下の方々で、所得百万円の世帯の場合、平均20万円の国保税が課税され、支払い能力を超えている。企業の



さくらんぼ園（十五野地区）



農地転用について

佐々木 誠

問

十文字町仁井田字杉の下地区の農地転用の手続きが進んでいる。地域住民の住環境に与える影響が大きいものと心配している。横手市うるおいのあるまちづくり推進要綱との関連について伺う。

答

建築行為や開発行為などを計画する際に基本的なルールに基づいて良好な環境と街並みを維持保全し向上させるために要綱を定めている。

今回の事例においては3条の責務・12条の事前協議・23条の住民説明会等所定の手続きを取るよう指導した。5月25日に所定の要件が整つていいと判断し、6月4日に通知した。

しかし、23条の住民説明会において同意が得られていないと判断し、6月4日に通知した。

問 横手やきそばも有名になってきた。関係者の皆さんのご努力には心から敬意を表すものである。

焼きそばの材料が県外産あるいは横手市以外の産地のものがほとんどと聞いている。地域産業おこしの見地から、すべて横手産の材料を使用し



農地転用の手続きが進む仁井田地区

答

た横手やきそばの推進はいかがか。そして横手市認証制度なるものを提唱したい。

B-1-1グランプリを獲った事で評判も高くなり、うれしく思っている。年間の原料の必要量は500tと予想される。これを含めた原材料を横手産だけで製造することはほかの産地も含めた波及効果は大きいものと思う。

しかし、小麦粉に関しては品質安定供給コストの面で問題があるようなので、提案された認証制度を含めて横手やきそばに適した小麦の種子選定あるいは試作品の製造、試食などを進めながら検討してまいりたい。

企業誘致について



大 橋

問 企業誘致活動について伺う。

答 昨年度において秋田県の企業誘致はゼロ件で大変に厳しい状況である。誘致による企業の振興、雇用の創出は重大な課題と認識しており、自動車関連産業に留まらない誘致活動をしている。この地域の資源の活用を考えて頂ける企業に進出して頂きたいと考えており、農産品に高い付加価値をつけた製品化などを期待している。食品、健康食品、医薬品メーカーなどがその範疇に入っている。

問 総務省では、ネットワーク経由でソフトや情報サービスを利用する「クラウドコンピューティング」の普及に向けて特区創設の検討を行っている。当市としてクラウド誘致に乗り出すべきでは。

答 当市がクラウドコンピューティングのデータセンター立地に有利な条件があるかどうか精査しなければならない。さまざまな情報を収集し、可能性が見つかれば積極的に誘致を考えたい。



分譲中の第二工業団地

横手西部地区かんがい排水事業に、公的支援の拡充を



奥 山 豊

問 四津屋折橋線、未着工の三村工区と延伸の柏木工区の道路改良、大慈寺谷地集落への流雪溝設置、八柏地区的公共下水道、これらの事業推進に絡め誘致を展開してみてはどうか。

答 この地域の特性が立地に有利な条件を持っているのか検証しなければならない。雪にどれだけの冷熱エネルギーがあるのかという分析は我々だけでは出来ない。シーアンドレール構想なども含め検討し、県の担当と協議をしてまいりたい。

問 総務省では、ネットワーク経由でソフトや情報サービスを利用する「クラウドコンピューティング」の普及に向けて特区創設の検討を行っている。当市としてクラウド誘致に乗り出すべきでは。

答 当市がクラウドコンピューティングのデータセンター立地に有利な条件があるかどうか精査しなければならない。さまざまな情報を収集し、可能性が見つかれば積極的に誘致を考えたい。



整備が待たれる排水路(大雄・大宮川橋付近)

問 四津屋折橋線、未着工の三村工区と延伸の柏木工区の道路改良、大慈寺谷地集落への流雪溝設置、八柏地区的公共下水道、これらの事業推進に絡め誘致を展開してみてはどうか。

答 整備予定の大排水路は、農業用水のみならず家庭排水、地域用水機能、洪水時の受け皿として公益性が高い。今後、土地改良区等と協議を続け支援方について検討していく。また、未整備地区の排水路は新制度の情報収集につとめ、整備推進を図りたい。土地改良区外の未整備大排水路については事業費が膨大である。現行の補助事業の要件を欠いているので今後、財源確保について国、県と協議を続け検討していく。

問 今後予定の横手西部地区かんがい排水事業は公共公益性があり国が行う事業として公的支援の強化が図られるべきと思う。また、管内に未整備地区の排水路がある。市が事業主体となり取り組むべき事業と考えるが今後の対応は。

答 整備予定の大排水路は、農業用水のみならず家庭排水、地域用水機能、洪水時の受け皿として公益性が高い。今後、土地改良区等と協議を続け支援方について検討していく。また、未整備地区の排水路は新制度の情報収集につとめ、整備推進を図りたい。土地改良区外の未整備大排水路については事業費が膨大である。現行の補助事業の要件を欠いているので今後、財源確保について国、県と協議を続け検討していく。

● その他の質問

- 観光振興について
- 本庁舎のあり方について
- 本庁機能の集約について
- わか杉カップ横手大会について
- ごみ処理施設整備事業について



市長マニフェストの定期的な公開を

青山 豊

問

市長が昨年10月の選挙時に掲げたマニフェストの進捗状況を定期的に公開してはどうか。また、その着手や達成時期を明確にした工程表をつくるべきではないか。

答

マニフェストは改選後ただちに各部に早期実現を図るよう指示している。各年度の実績が確定したら、わかりやすい内容に編集し、市のホームページなどでお知らせしたい。

問

「自治体の憲法」といわれている自治基本条例は各地で制定の動きがある。市の取り組みについて伺う。

答 行政経営理念をつくり、それが職員の行動のベースとなるよう、努力している。それを軸に検討を進めている。来年度には条例を提案したい。



塩湯彦神社（御嶽山）

願いしたい。

答 県では里地・里山の保全と再生の活用に取り組むこととしており、都市近郊型の県立自然公園はそれと合致する。

御嶽山は塩湯彦神社や白滝観音など歴史的資源もあり、県内登山者から愛される市民憩いの場として位置付けている。

横手・山内地域の住民の意向を踏まえながら、一緒に運動を進めていきたい。

問 市民所得の目標数値化の進捗状況について伺う。

答 市民所得の基礎データにあたる「平成19年度秋田県市町村経済計算推計」の結果を分析している。できるだけ早く内容を固めたい。

問 断念した柳田工業団地を候補地とした経緯や選定するまでの時間と費用、周辺地区住民との話し合いの内容は。

答 用地選定調査を委託した業者からの報告書をもとに検討をした。最終処分場近くにあり、一体的な管理ができるという点で判断した。

平成20年4月にごみ処理統合施設整備推進本部をたちあげ、選定調査をコンサルタント業者に委託し、検討を重ねた。市報や各地域協議会で経過を報告しながら、平成21年5月に選定まで1年を要した。費用は用地選定調査委託料として、98万7千円である。

どう受け止めているのか。

答 重く受け止めている。地域住民や近隣自治会の皆さんに反対の陳情があつた。充分な説明や、議論を尽くせな

ごみ処理統合施設の候補地選定について問う

菅原 恵悦

問 断念した柳田工業団地を候補地とした経緯や選定するまでの時間と費用、周辺地区住民との話し合いの内容は。

答 用地選定調査を委託した業者からの報告書をもとに検討をした。最終処分場近くにあり、一体的な管理ができるという点で判断した。

平成20年4月にごみ処理統合施設整備推進本部をたちあげ、選定調査をコンサルタント業者に委託し、検討を重ねた。市報や各地域協議会で経過を報告しながら、平成21年5月に選定まで1年を要した。費用は用地選定調査委託料として、98万7千円である。

どう受け止めているのか。

答 重く受け止めている。地域住民や近隣自治会の皆さんに反対の陳情があつた。充分な説明や、議論を尽くせな

かつたことは大変残念である。

地権者や近隣町内会代表、隣接地関係者、柳田工業団地事務所連絡協議会と協議を重ねたが、「団地の所期の目的に沿つて、企業誘致を推進し、雇用の場を図るべき」との強い要望があつた。候補地のエリアを拡大し、周辺地域と数多く交渉を重ねたが、理解を得るまでには至らなかつた。

問 新たに候補地とした南部環境保全センター周辺の自治会が行つたアンケート結果を

答 新しい施設完成後に生ずる跡地利用の課題を解決できることから、既存施設の隣接地拡張が合理的であるとの判断をした。



南部環境保全センター

重く受け止めている。地域住民や近隣自治会の皆さんに反対の陳情があつた。充分な説明や、議論を尽くせな

かつたことは大変残念である。



昭和20年8月10日、横手空襲を風化させてはならない

土田百合子

問

終戦から65年が経過した今、人々の記憶が薄れしていく中で戦争の悲劇が繰り返されないように体験者の声を活字や、映像資料として次世代の子どもたちに平和の尊さを伝えるために残すべきである。

答

戦争体験に留まらず、失われやすい建造物や民俗芸能、音楽資料なども含めた地域資源を一体的に保存し活用していく方策を考えいく必要がある。映像の力を十分に考慮しながら、その活用、保存の在り方を含めて検討を行う。

問

いくことも重要である。
真人公園アスレチック整備と「たらいこぎタライアスロン選手権」の提案について。

答

公園内にある沼には、ザリガニ釣りを楽しむ親子が多くおどぞれている。そういうものとも組合せながら、親子で参加できる種目を考え実行委員会に提案していきたい。



空襲に遭った横手駅周辺

昭和20年8月10日であるが、横手市史昭和編では8月5日となつて誤記載についての市の対応について伺う。

答

横手市史資料編近代IIにおいて、「横手空襲」という項目を設けて、昭和20年横手町役場の会議事務簿における「横手空襲出場手当明細」として掲載することで8月10日の横手空襲を改めて訂正をしている。行政がたずさわる出版物には、責任を持つて製作にあたるとともに公文書を含めた歴史資料を後世に継承し

- 地域づくり協議会について
- 東部地域包括支援センターについて
- マスクコットキャラクター起用の提案について

● その他の質問



法定外繰り入れを、国保加入者の負担減に結び付けるべきだ

斎藤光司

問

市長が、拒み続けていた法定外繰り入れが、ようやく実現をしたが、市長の国保に対する認識が変わったのか。

また、当市の国保加入者の担税能力からして、今回の繰り入れ基準でよいのか。

答

本来、国民健康保険事業は、独立をした運営を図るもの。一般会計からの繰り入れは、政策判断で行うものと考

える。加入者の高齢化、医療の高度化、制度上の問題、低迷する経済情勢の中で、国保財源が底を突いたため、2億4千万円の法定外繰入を提案したものである。

また、繰り入れに一定の歯止めは必要であり、保険財政共同安定化事業負担額、医療給付費の福祉医療減額分、特定健診負担額の合計額の範囲内と、市としてのルールを決定した本庁部局の体制を整えていく。

高額医療受診患者に助成をしている構図である。対策が必要だ。5月、県の会議で広域化支援を要望したことだが、安易な広域化の提案は、市の負担増に結びつくことにならないか。

答

保険財政安定化事業は、仕組みとして当市の負担が重い。昨年の市長会で、この問題点を指摘し、「国保制度研究会」の設置が当市の提案で承認され、「広域化研究会」として市町村や県も参加の意向を示している。

「市町村間で格差のある保険税負担の統一をどう図るか」「経費の負担方法」など、クリアすべき課題は多い。種々の検討を加えて、市民負担の緩和を計つていただきたい。

- 地域づくり協議会について
- 東部地域包括支援センターについて
- マスクコットキャラクター起用の提案について



大雄庁舎内にある国保市民課



時代に即応した本庁集約を急げ

土田 祐輝

問 横手地域局周辺が適当でない理由について。

答 本庁勤務職員の駐車場確保が困難である。

問 北庁舎付近にある雪捨場に市長部局だけでも集約するほうがより効果的だと思うがこれについての見解を。

答 現市の将来を見据えた住民サービス、市役所の機能、効率性などについて多面的に検討する。

問 横手地域局周辺が適當でない理由について。

答 本庁勤務職員の駐車場確保が困難である。

問 横手地域局周辺が適當でない理由について。

答 本庁勤務職員の駐車場確保が困難である。

本庁機能の集約について。合併して5年目に入り、より一体的、効率的な行政運営が求められようとしている。こうした中、本庁機能の集約も当然の流れとして理解できる。ただ、それがなぜ南庁舎隣りにプレハブなのかがよく解らない。したがって、前回提案に至った審議経過について伺いたい。



経営企画課が入る本庁南庁舎



国民皆保険が重い税負担ではなく、健康増進につながるための施策を

立身 万千子

問 全職員が収容可能な本庁舎建設は困難であり、横手地域の横手庁舎、南北庁舎など既存の建物ができるだけ活

問 9月議会にはこの件について再提案されるようだが、その概略について示していただきたい。

答 全職員が収容可能な本庁

問 医療費未納と、厚生労働省の「医療機関の未収金問題検討会」について。

答 市立病院ごとに未収金の回収をしているが、今後徴収請求があれば、市の納税課と医療機関で協議し徴収する。

用することとし、足りない場合は補完的なものも必要と考える。7月頃には一定の方向を示したい。

問 県との共同の行政運営について伺う。

当市は郡市一体の合併であり県の出先機関である平鹿地域振興局と所轄区域が同じである。この特徴を最大限活用すべきであり、より迅速な行政効果が期待できるものが数多くある。これまでの取り組みと期待される効果について。

問 介護予防と包括的支援事業について、特に認知症の早期発見への取り組みをどう方

答 認知症は早期診断が急がれる。介護予防事業の充実を図り、保健師が仲介をして医療機関に橋渡しするとともに認知症サポーターを増やす。

規模駅では「らくらく体操」を地域ぐるみの取り組みで普及につとめる。

問 介護予防と包括的支援事業について、特に認知症の早期発見への取り組みをどう方

答 認知症は早期診断が急がれる。介護予防事業の充実を図り、保健師が仲介をして医療機関に橋渡しするとともに認知症サポーターを増やす。



わんぱく館にてマムチャ祭りの準備

● その他の質問 ○ 横手市の将来を見据えた少子化対策と子育て支援策について



米戸別所得補償モデル事業の加入状況と助成交付金を問う

鈴木 勝 雄

問 米戸別所得補償モデル事業は今年が初年度であり、期待と不安の中でのスタートになつた。この事業での横手市への生産調整面積はどれくらいか。主食用米作付面積、また生産調整加入者の割合について、さらに交付金は。

答 現在までの加入者は8戸くらいで、主食用米の面積は1万ha位である。加入者の面積は8千4百haで交付金は12億6千万円の見込み。

問 水田利活用自給率向上対策については、今年から加工米、新規需要米等の対策により畑地転作から水田転作へ移行。その状況等について、また、自己保全等水田転作しかできない中山間地での作付けについて、さらには転作面積及び交付金は。

答 転作作物への助成体系が大きく変わり、加工米、新規需要米が約470ha増加し、また、転作等に関しては集落、法人の方たちと協議しながら中山間地に水田転作が可能になるよう協議を重ねていきたい。転作面積は3千2百haで助成交付金は約8億円の見

問 米戸別所得補償モデル事業については、当初、柳田工業団地周辺を候補地にし、住民等から賛同はあるが決定していない。どうして断念することとしたのか。また、南部環境保全センターを次の候補地にした理由と今後反対もある中での決意を問う。

答 関係者の皆様の企業誘致を推進してほしいとの強い要望から断念することとした。南部環境保全センターは現在の3施設の中では候補地として優位と判断し、用地取得に向け住民説明会を開催している。決意についてはその様な事でなく、説明をするということだけである。



広大な田園がひろがる平鹿平野

込みである。

請願・陳情の審査結果

市民のみなさまなどからの請願4件と陳情6件が審査され、7件が採択となりました。

採択

- | | | | |
|------|---|-----------------|---------|
| ◆請願◆ | 横手市入札契約規則等の改善について | 横手市建設業協会 | [市長へ要請] |
| ◆請願◆ | 市道睦合造山線防雪柵設置を要望する | 佐藤武四郎 ほか | [市長へ要請] |
| ◆請願◆ | 市道睦合造山線防雪柵設置を要望する | 岩村喜久夫 ほか | [市長へ要請] |
| ◆請願◆ | 市道境中央線及び市道静町上小屋幹線の拡幅と歩道の確保を要望する | 横手西中学校 P T A ほか | [市長へ要請] |
| ◇陳情◇ | 東槻部落内市道の片側側溝兼農業用水路の整備を要望する | 東槻部落委員会 | [市長へ要請] |
| ◇陳情◇ | 最低制限価格の導入と入札参加資格要件について要望する | 横手市測量協会 | [市長へ要請] |
| ◇陳情◇ | 子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成を求める
土田百合子議員より賛成の討論があり、賛成多数で採択となりました。 | 新日本婦人の会横手支部 | [市長へ要請] |

不採択

- | | | |
|------|---|------------------|
| ◇陳情◇ | 鳩山首相は、名護市長選挙で示された民意を尊重し、「公約」を守ることを要請する | 秋田県平和委員会 |
| ◇陳情◇ | 安全・安心な国民生活実現のため、防災・生活関連予算の拡充と国土交通省の地方出先機関の存続を求める
齊藤勇議員より賛成の討論があり、賛成少数で不採択となりました。 | 国土交通省管理職ユニオン東北支部 |

継続審査

- | | | |
|------|---------------|---------------------------|
| ◇陳情◇ | 非核三原則の法制化を求める | 秋田県原爆被害者団体協議会 [引き続き審査します] |
|------|---------------|---------------------------|

意見書の提出

市議会では関係行政庁に次の意見書を提出しました。

- ◆子宮頸がん予防ワクチン接種への公費助成を求める意見書

淨水場整備調查特別委員會行政視察

浄水処理方式を視察

浄水場整備調査特別委員会の一行14名は、4月12日から14日まで東京都水道局三園浄水場、福井県日野川地区水道管理事務所、京都府福知山市下荒河浄水場を視察し、浄水場の浄水処理方式などについて調査しました。

昭和
46年4
月
三園
淨水場

昭和46年4月に給水を開始し、平成19年10月から東京都水道局内では先駆けて、凝集剤を注入後、沈でん前段ろ過、オゾン接触、生物活性炭吸着、後段ろ過等の浄水処理を行い、給水は全量高度浄水で行つておりました。東京都では平成25年度末までに各浄水場において全量高度処理を導入していく計画を立て工事を進めていくとのことでありま

日野川地区水道管理事務所

福井市をはじめとする3市2町へ給水を行つており、平成18年度から一部給水を開始して順次給水量を増やし、平成25年度に全量を給水する計画であります。

膜ろ過方式を採用し、除マンガン、塩素減菌等の浄水処理を行つておりました。平成20年7月のゲリラ豪雨の際、取水口濁度519度、原水濁度327度を記録しましたが、まったく問題なく余裕を持つて処理できたとの事であります。

●福知山市下荒河浄水場

福知山市上水道第5次拡張計画に基づき6簡易水道を上水道へ統合するために、必要な水量の確保と市中西部における拠点として平成19年6月に完成しています。給水人口は、約1万7百人、浅井戸を水源とし、セラミックによる膜ろ過方式を採用し、除マンガン、遊離炭素除去塩素減菌といった浄水処理を行つておりました。

地下水であり塩素減菌だけでも可能な水質でしたが、クリプトスボリジウムへの対策また、規模を縮小できたことによる初期投資費用が急速ろ過方式と同程度に抑えられることがミスもなく安全性が高いといった現場の意見を聞くことができました。

消防議員連盟研修会

林活議員連盟研修会

4月21日開催



6月24日開催

消防議員連盟は、平成18年6月、災害に備える意識を広め、安全と平和への目的に、消防団構成され現在に至っています。これまで年2回の研修会等を開催し、今後の課題や計画について検討を重ねています。また、消防団員としても、それぞれの地域で日頃の防災活動や、火事などの災害発生時には現場に出動し、消火・救援の支援や市民の安全確保に努めています。

いては、
向性を一
ました。

し長さ数センチの円柱状に圧縮した木質燃料で、二酸化炭素(CO₂)を増加させないとされる
消防議員連盟は、平成18年6月、災害に備える意識を広め、安全と平和への目的に、消防団

循環型社会資源リサイクルセンター株北秋容器工場を視察しました。木質ペレットは、山に残る間伐材などを粉碎し長さ数センチの円柱状に圧縮した木質燃料で、二酸化炭素(CO_2)を増加させないとされる

A black and white photograph showing several people in white uniforms, likely firefighters or paramedics, gathered around a table in what appears to be a meeting room or a field hospital setting. They are looking down at something on the table, possibly medical equipment or supplies. The background is slightly blurred, showing more of the interior space.

いては、9月議会には一定の方
向性を示したいとの報告があり
ました。

新エネルギーです。公民館や学校など計97台のペレットストーブを導入し、1台が30万円から50万円台と高額なため、まずは公共施設で使用し今後、更新時期にペレット化する方向でした。灯油との比較では、ペレットが1・37倍高く燃料の低価格化が課題といわれています。横手市でも山に眠っている間伐材が木質ペレットの有効活用につながる新エネルギーへの挑戦も必要と考えます。

常任委員会・分科会報告(Q&A)

上程（議事日程に組み入れ議題とし、審議の対象とすること）された議案は各常任委員会及び分科会に付託されます。各委員会では、議案について当局より説明を受けるなど慎重に審査されています。

産業経済 常任委員会

Q 山内観光振興公社の今年度の経営計画について問う。

A 経営改善計画については、公社より口頭で伺っている。鶴ヶ池荘は立地を考えると積極的な誘客が必要な施設。財務を改善していくためには、収益率の高い宿泊部門をてこ入れしていくかなければならないと考えている。現在、新しく開設したわらび園とタイアップしたプランや、観劇、素泊まり、閑散期のゴルフプラン等、新たなプランを商品化して、収益を上げていこうという計画になつてている。また、経営計画書については、法人と協議しやすい資料の作成に努めていきたい。

厚生 常任委員会

Q 国保税について問う。

A 国保も財源は、加入者の納める保険税と公的財源によつて運営されていることから、保険給付費、医療費などの伸びに見合つた保険税を求めることが理想である。しかし、経済不況の中で、増加する医療費や、他市町村との助け合い制度（保険財政共同安定化事業）などによって生じる費用負担のすべてを保険税として賦課することは、大幅な税率のアップになつてしまふ。それを回避するため、基金を取り崩すなどしてきたが、それでも国保を取り巻く環境は悪化してきており、今年度は、一般会計から、さらに法定外の繰り入れをして対処し、大幅な税率の引き上げを抑え

ことができた。

Q 認知症早期発見の取り組みについて問う。

A 介護予防事業の生活機能評価の基本チェックリストを早期発見の手がかりとして活用している。認知症を理解し認知症に対する偏見をなくして地域で見守るという目的で認知症サポート養成講座を積極的に実施している。講座を重ねていく中で、地域で早期に発見できる仕組みを作つていただきたい。

Q 横手駅前にできる健康の駅について

A ランニングマシンを10台に増やしたり、エアロバイク等の設備を補強したりして、プログラムの充実を図り、利用を促進する。

Q 農業夢プラン、枝豆日本一について問う。

A 県では、平成26年度までに5,722tまでもつていき、枝豆日本一にするという目標をもつていて。市の見込みは今年度、面積が122ha、出荷量が約550tである。もともと枝豆を栽培する農家が多くたが、県が目標に向け全農とタイアップし、底上げするということで予算規模を増やすとともに採択範囲を拡大し、新たに24名の応募者が追加された。応援事業の内容は枝豆のハーベスターや選別機等で、生産規模拡大に向けた生産性向上、省力化機械の導入等である。

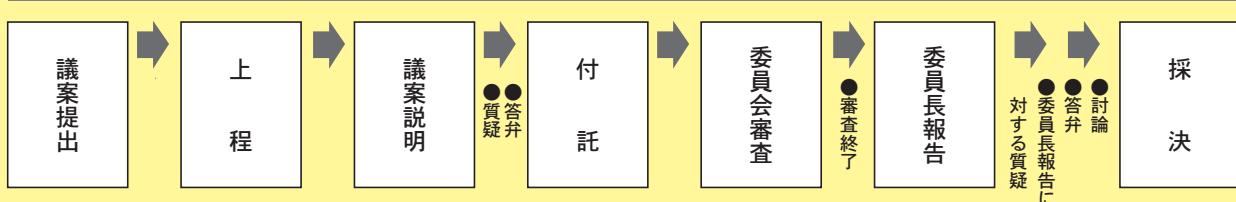


J A秋田ふるさと分析センターを視察



5月6日にオープンした横手病院増築棟を視察

～委員会付託の流れ～



総務文教 常任委員会

建設 常任委員会

Q 公共事業への交付金の状況を問う。

A 事業費の約4%が事務費として補助対象であつたが今年度から対象外となつた。交付金割配分されていたが、道路関係は7割である。今年度は県に配分となつたものを市町村に配分し、県は基金を取り崩して対応しているため当初の要望額を確保できる見込みである。

Q 横手市集落排水事業、下水道事業での補助制度改正の内容と、改正による影響は。

A 国庫補助から交付金制度に替わったことにより、これまで補助対象となつていていた事務費が対象外となつた。また、改正になつたことにより対象外となつた経費については起債での対応が可能となるが、市の持ち出しは増

Q 水道料金徴収で業務委託契約を5年間の債務負担行為としたことや委託理由について問う。

A 備品や事務所の借り上げ等も含んでおり、5年という期間を定めることで委託料が下がる。現在は1億7千3百万円ほどかかっているが、委託することにより年間1千3百万円程度が削減となる。委託理由は、職員数が減少する中で、今のサービス水準を維持するためであり、土日の営業や、営業時間の延長などサービスの向上が図れる。

Q 金沢地区集落排水整備のスケジュールは。

A 平成23年、24年で処理場を完成させ、平成25年に一部供用開始する予定である。

Q 地域公共交通検討事業について問う。

A 3月に立ち上げた法定協が主体的にやる事業で、国からの補助金の額が3百50万円で決定になる予定。今回は7百3万9千円の補助金として市から法定協へ繰り出すものである。15歳以下の方を除いた市内の約10%約9千百人に対しアンケートを行うその費用や、郵送代を見込んだ予算である。アンケートは8月から実施し、年度内にまとめて次年度以降の試験交通等の方策について検討していく。実は市内の業者から、7路線について県の補助金の要件が厳しくなるので廃止も視野にということで市に申し入れがあつた。県については結果的に3年間延長されることに

なつたが、最終的には市内業者の赤字を市が補填し、維持し続けることは現状では難しいと考えている。本年度はアンケートで実態把握に努め、来年度、再来年度について、デマンド交通など様々な手法について実証実験を行い25年度からは、新たな公共交通体系で運営する方向で進めていきたい。

Q 西部中学校の木材使用、太陽光発電計画、ペレットボイラーの整備について問う。

A 木材の使用については、廊下の天井等に使用する。太陽光発電については経費がかかり過ぎるため、最小限に留めその電力については廊下、ホールなどに使用する。ペレットボイラーの使用は計画がなく、灯油及び蓄熱暖房の使用となる。



電子黒板を使った授業風景を視察（横手南中）



拡幅の請願があった市道静町上小屋幹線

6月定例会

国民健康保険税、今年も引き上げへ

医療給付費の増加等による税負担を抑えるため、法定外繰り入れするも、一人当たりの年税額は前年度比3,933円のアップ

6月定例会の経過

6月定例会は6月7日から6月25日までの19日間の会期で開催されました。

初日、五十嵐市長より、増田地区伝統的建造物群の保存及び活用、北海道・東北B-1グランプリin横手の開催をはじめとする新たな施策等への取組み、今年度事業の進捗状況などについて所信説明がありました。その後、報告9件・議案21件が上程されました。議案は、質疑の後、4つの常任委員会と一般会計予算特別委員会に付託されました。

6月14日からの一般質問では13人が登壇。当局の考えを質しました。16日には報告1件・議案2件・請願4件・陳情6件が上程されました。25日、本会議では陳情2件の取り下げの承認、いずれの議案も原案のとおり可決され定例会を終了しました。

条例関係（主なもの）

職員の勤務時間、休暇等に関する条例及び職員の育児休暇等に関する条例の一部改正

国家公務員の育児休業等に関する法律の一部を改正する法律の施行にともない、市の条例の関係部会を一部改正。仕事と子育ての両立支援を一層進めるため、父親も子育てができるよう規定を整備しました。

国民健康保険税条例の一部改正

国民健康保険事業及び後期高齢者支援金等並びに介護納付金の所要額を確保するため、保険税率を改正しました。

特定健診の実施義務化による健康対策と課税所得の減少などによる税率のアップを緩和するため、一般会計から2億4千万円の法定外繰入れを行つたものの、一人当たりの平均年税額は、医療給付費分と後期高齢者支援金分等々で、今年度77,053円となり、前年度から3,933円（5.4%）の増額となりました。

平成22年度市営温泉施設特別会計への繰入額の変更について

雄川荘の人件費及び施設改修費として、市営温泉施設特別会計への繰入額を「2億2千135万6千円以内」から「2億2千320万6千円以内」に変更しました。

災害対応特殊消防ポンプ自動車の購入。3千307万5千円

一般会計補正予算

補正額は3億6千771万1千円で、補正後の予算総額は504億8千183万8千円となりました。

駅前公共施設整備事業

民生費

平成23年4月開設予定の駅前公共益棟に係る各階の備品購入及

び同施設の愛称募集に要する経費。地域公共交通検討事業

駅前公共施設「健康の駅」開設事業

平成23年4月開設予定の駅前公

共公益棟4階、健康の駅東部トレーニングセンターの開設に係る

その他議案（主なもの）

横手市議会だより 第21号 2010.7.15

備品購入や搬入等に要する経費。	2億4千575万7千円
国民健康保険特別会計繰出金	
保険財政共同安定化事業負担額、特定健診負担額及び療養給付費等	
負担金福祉医療減額分について、法定外の繰出金を補正。	
衛生費	
予防接種事業	1千458万7千円
3歳児の第1期のみの日本脳炎予防接種実施に要する委託料等の経費を補正。	
妊娠婦保健事業	374万円
労働費	
緊急雇用対策事業	1千362万6千円
農林水産業費	
経営体育成交付金事業	7千275万6千円
強い農業づくり交付金事業から事業費組替えであり、集落営農の法人経営に必要な施設や農機具の導入に補助する経費の補正。	
農業夢プラン応援事業	1千62万5千円
商工費	
公共温泉施設資金貸付事業	4千429万円
鶴ヶ池荘を経営する（株）山内	

備品購入や搬入等に要する経費。	2千291万2千円
観光振興公社の借入償還金について、償還金1年分を無利子で貸付ける経費の補正。	
土木費	
地方道路交付金事業	△2億4千104万円
都市計画道路中央線（蛇の崎橋、幸町区間）の整備事業で、国交省内示額の決定及び補助制度の変更による補正。	
教育費	
豊かな体験活動推進事業	1千31万3千円
西部地区中学校統合事業	△1千206万9千円
介護保険特別会計	
特別養護老人ホーム特別会計	1千38万2千円
介護老人保健施設特別会計	△860万8千円
障害者支援施設特別会計	1千720万4千円

浄水場整備調査特別委員会 中間報告

浄水場整備調査特別委員会

6月定例会25日最終日、浄水場整備調査特別委員会で、これまで8回にわたり調査、検討された内容の中間報告がなされました。

無機膜による浄水処理が優位

医療費の伸び率推計の精査と後期高齢者支援金の確定等による減額補正。

介護保険特別会計

医療費の伸び率推計の精査と後期高齢者支援金の確定等による減額補正。

農業夢プラン応援事業

医療費の伸び率推計の精査と後期高齢者支援金の確定等による減額補正。

農業夢プラン応援事業

医療費の伸び率推計の精査と後期高齢者支援金の確定等による減額補正。

今後の調査について

4月12日から3日間にわたる現地視察の結果などから、無機膜には、耐塩素性原虫等を除去できること・有機膜に比べランニングコストが低いこと・自動運転が可能で人件費の節約につながることなど様々な長所があることがわかりました。また、高濁度時でも、粗ろ過装置なしで凝集沈殿槽・マンガン除去槽・

今後も上下水道部から事業の進捗状況等の説明を受けながら、最終報告に向けて調査・検証を続けてまいります。

市営温泉施設特別会計	220万1千円
土地区画整理事業特別会計	133万5千円
水道事業会計	△3千46万4千円
（収益的支出）	632万4千円
下水道事業特別会計	△907万1千円
集落排水事業特別会計	

全国市議会議長会表彰受賞



塙田副議長・田中議員・石山議長

市議会議員として永年にわたり地方自治の振興に尽力された功績により、議員勤続15年以上として田中敏雄議員が表彰されました。

議長だより 石山 米男

去る6月23日、増田町狙半内地区の旧増田東小学校を改修した農山村体験学習交流施設「釣りキチ三平の里」体験学習館が完成し、開館式に出席しました。

この施設は、子ども達が主体的判断や周囲と協調する心、生きる力を身につけることができるようセカンドスクールとして四季を通して農山村体験や野外活動体験を行うことができます。教育旅行に伴う県内外からの児童・生徒を受け入れながら、こうした体験を望む学校の招致に努め、都市との交流の機会を大いに期待しているところです。

農山村体験学習交流施設がオープンする

他県からも既に視察研修の申し入れをいたしております。先進地視察の対象として魅力を感じられる施設のようです。視察団の皆様には、市内各所の文化・教育施設や生活・環境施設等の公共施設などもあわせて紹介し、受け入れ窓口となる議会としても積極的に対応してまいりたいと考えています。視察がきっかけとなり、市全体にわたる観光への誘客に大きく展開していくことも希求したいものです。

議会を傍聴しませんか

☆本会議場で傍聴



傍聴席にお越しください。また、団体での傍聴を希望される方は座席の予約ができます。事前に議会事務局までお気軽にご連絡ください。

☆地域局などでテレビ中継

次の施設では大型テレビでライブ中継をご覧になれます。

- 各地域局
- 平鹿生涯学習センター
- 横手病院
- 大森病院
- あさくら館



☆インターネット中継がご家庭でも

インターネットが使用できる環境の方はご自宅でもライブ中継、録画中継をご覧になれます。



☆ご意見・ご要望をお寄せください

市議会では、これからも市民の皆様に議会のようすを、よりわかりやすくお伝えできるよう努めてまいりますので、どうぞよろしくお願ひします。

議会へのご意見・ご要望をお待ちしております。



●横手市ホームページ●

URL <http://www.city.yokote.lg.jp/>

お問合せ 横手市議会事務局

電話 0182-32-2535 (直通)
FAX 0182-32-6539

編集後記

美しい自然に恵まれた私たちのまちに、6月初旬、異変があつた。十文字地域に降った特大のヒヨウは、ぶどう栽培に甚大な被害を与えた。減反が進んだ中、みどりの苗が伸びてきた田んぼを見つめて、過去に起こった不作の状態に似ていると心配する農家の人々。私たち人間を含め、地球上の生物は皆、互いの多様なつながりがある。恵みに支えられている。しかしも今年は国連が定める「国際生物多样性年」であり、名古屋市で第1回締約国会議(COP10)が開かれる。環境問題は今議会でも、ごみ処理統合施設の建設をめぐって大きなテーマとなつた。行政・議会・市民がより真剣に環境問題に向き合うキッカケの議会だった。

(まちこ記)

委員 塙田 高橋 勉	委員 鈴木 聖悟 大・小沢	委員 高橋 青山 豊	委員 高橋 勝雄 秀宏	委員 土田百合子 立身万千子	◇議会広報委員会◇
---------------------	------------------------	---------------------	----------------------	----------------------	-----------